

ICServ2016 Instruction for Poster Session

- Poster session: Presenters should present their research with a poster, and explain the details to audiences. Poster allows audiences to easily read and compare multiple studies. At the same time, presenters could also discuss with and receive comments from audiences face to face. Therefore, poster sessions are included in most of the international academic conferences.
- Date and time: **The 2nd day of the conference (7 Sep. Wednesday) from 13:40 (about 1 hour).**
- Language: **English** (Partly used Japanese is also allowed)
- Please put up posters on the poster boards at the hall way of the conference site at least 30 mins before the poster sessions (7 Sep. Wednesday). The size of the poster should be **A0**.
 - The poster session lasts approximately 1 hour. Presenters should stand by their posters in a designated duration (30 mins, the first or latter half of the poster session), and explain the posters to audiences. Discussion should use either English or Japanese.
 - Please use poster tube to bring the poster to the conference site. Poster should only be brought into the conference site at the day of the poster session. Please put up the poster 30 mins before the poster session.
 - Please take off the poster at the **evening of 7 Sep.** However, it is unnecessary to stand by the poster after the designated poster duration.
- How to make a poster:
 - Size: **A0** (width 841 × height 1189 mm)
 - The conference committee will prepare poster board and pins.
 - Generally, presenters should print the poster on an A0 paper. However, two pieces of A1 paper or 4 pieces of A2 paper are also allowed.

- 後述する共通フォーマットとなるタイトル部分については、分割してもできるだけ同じ雰囲気になるように作成してください。
- ポスターは丸めてポスター筒に入れて自分で会場に持ち込んでください。

■ ポスターの内容：

- A0 判 PPT ファイルを例に示します。
- 日本サービス大賞受賞団体発表の場合には、日本サービス大賞のロゴとサービス学会のロゴを配置しています。日本サービス大賞のロゴは今回の国際会議のように賞の公的な紹介に用いる場合には無料使用が認められています。企業の宣伝の場合には使用許諾をとってください。
- 経済産業省の産学連携サービス経営人材育成事業の場合には、経済産業省のロゴとサービス学会のロゴを配置しています。この育成事業の英文名称は現在問い合わせ中です。仮に「Human Resource Development Project for Service Management」としております。
- 科学技術振興機構の社会技術研究開発センターが進める問題解決型サービス科学研究開発プログラム(略称 S3FIRE)の場合には、S3FIRE のロゴとサービス学会のロゴを配置しています。
- 色付き帯の中にはタイトル(受賞対象サービス名、プロジェクト名など正式名称)を記載してください。正式な英文名が決まっていない場合には、適宜、名称を決めてください。フォントは Calibri 80Pt で、最大 2 行、横方向、縦方向ともに色付き帯の中でセンターリングしてください。
- プログラム名、受賞団体名、受賞サービス名を上部に決まった形で記載することを除けば、フォーマットは基本的に自由です。

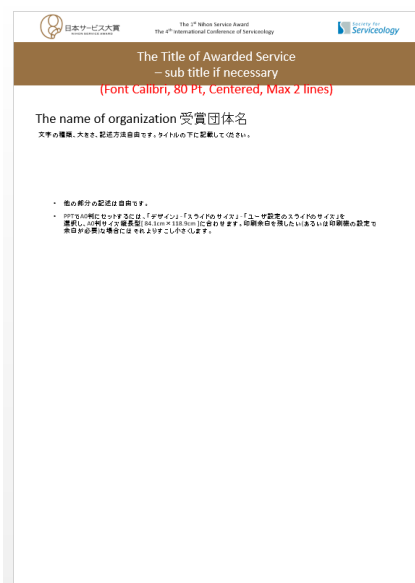


図 1 ポスターの概観

■ 配布資料：内容を国際会議参加者に広く案内するために、小冊子を作成します。発表 1 件当たり 1 ページを割り付けますので、ポスターそのものの A4 判への縮小印刷、あるいは、別の資料を **PDF ファイル (A4 判) で 7 月 29 日(金)までに** icserv2016-info@serviceology.org 宛提出してください。

- 冊子はのちにサービス学会のホームページに掲載します。もし、冊子配布はかまわないが、ホームページに掲載して欲しくない場合には、お申し出てください。

■ 資料の著作権：この資料の著作権は他の論文と同様、サービス学会に帰属します。ただし、作成者が他に転用する際の手続きは不要です。

■ 申込方法：7 月 29 日(金)までに、下記の必要事項を記入の上、icserv2016-info@serviceology.org までお送りください。

発表テーマ名：(「日本サービス大賞」の正式名)
 発表者氏名：Names(Given-names, Family-name) :
 所属：Organization:

役職 : Position

E-mail:

Tel:

以上